学校法人原学園 苫小牧中央高等学校
学校通信「柊(ひいらぎ)」
第１２号
令和２年２月29日（土）発行
〒053-0811
苫小牧市光洋町３丁目13番２号
℡ 0144-74-4200 （事務）
74-4300 （職員室）

東京２０２０教育プログラム
「オリンピック・パラリンピック」教育実施校
2017年10月30日認証

公認プログラム

祝卒業、そして新たなステージへ！

校長 山口 祐正

卒業生の皆さん！ご卒業おめでとう！そして皆さんお一人お一人がこれからの新たなステージで活躍されることを心から願っております。

現在、新型コロナウイルス感染拡大により、各イベントの中止が相次ぐ中、本校の卒業式も感染拡大のリスクを最小限にとどめる対策として、大変残念ではありますが、保護者、在校生の参加を見合わせ時間短縮、規模縮小に努めることとなりました。本校でも前例のない事態であり、一日も早い収束を願っております。盛大な卒業証書授与式を教職員が準備しておりましたが、卒業生には大変申し訳なく思っております。緊急の措置であることをご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて、今年は雪解けも早く、日ごとに暖かさも増し、希望の春のおとずれを感じさせます。１年生は２年の中堅学年に、２年生は最高学年に進級すると同時に、新１年生が入学して参ります。

本校のスポーツコースは１学年から３学年合同のホームルームを行っており、徹底した指導で、高い評価を頂いており、新年度は、スポーツコースにバスケットボール部を加え、２クラス体制とし、指導教員も増員し、スポーツコースを強化いたします。同様に、総合コースも学年を超えて、合同ホームルームとし、より一層きめの細かい指導を行って参ります。

令和２年度は、新生中央高校として起動いたします。時代の変化に対応した新しい教育活動を創造し、教育内容のより一層の充実に努めて参ります。本校の教育活動推進に対し、保護者、地域の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、次年度も引き続き、本校教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

各部・局活動報告　夢に向かって！ 一人ひとりが輝く存在

１２月下旬から２月下旬までに行われてきた各大会・活動結果をお知らせします。

○女子バレーボール部
・私学大会　北海道予選
予選リーグ　対小樽双葉　0-2
対札幌光星　2-0
対旭川明成　0-2
決勝トーナメント
１回戦　対白樺学園　2-0
２回戦　対札幌北斗　1-2
・新人大会：優勝
準決勝　対苫小牧東　2-0
決勝　対苫小牧南　2-1
・新人大会全道大会
２回戦　対札幌東商業　1-2

○男子バスケットボール部
・冬季大会　苫小牧地区予選
予選リーグ　対苫小牧東　81-66
対浦河　69-86
対苫小牧高専　66-61
対苫小牧西　69-41
対苫小牧工業　83-62

○女子バスケットボール部
・冬季大会　苫小牧地区予選
予選リーグ　対総合経済　60-77
対苫小牧東　50-81
対苫小牧西　52-71
対苫小牧高専　101-15
対白老東　86-36

＜卒業おめでとうございます！＞

スポーツコース　３年Ａ組　担 当　小嶋　佳穂

これから先、また様々なことを経験することになると思います。この学校で学んだ事を糧に頑張って欲しいと思います。また、これまで支えてくれた保護者、地域の方々など全ての方への感謝の気持ちを忘れず、歩んで行ってください。どんな時も自分を成長させるために努力を惜しまず、まっすぐに突き進んでいけると信じています。
卒業おめでとう！

＜３年間を振り返って＞～生徒の声～
★最初は大変だったけど後半は皆で楽しめて頑張れました。
★すごく短い３年間だった。笑いが絶えない仲間が最高です。
★クラスの皆に支えられて沢山思い出作れて最高。有難う！
★３年間、色々あったけどこの学校で良かった。
★色々な経験をした。
★心身共に鍛えられた３年間でした。お世話になりました。

総合コース　３年Ｂ組　担 任　横井　大輔

卒業おめでとうございます。楽しかった思い出、辛かったことを克服した経験、切磋琢磨し互いを高めあった仲間達、どれをとっても皆さんの貴重な財産です。この財産を生かし、また新たなものを得て、人間は成長していきます。これからの人生が豊かなものであることを願っています。

＜３年間を振り返って＞～生徒の声～
★３年間お疲れ様でした。ありがとう。
★色々とあったけど無事に高校生活終われてよかった。
★辛いこともありましたが成長できた３年間でした。
★３年間このクラスでとても楽しかった！！ありがとう！！
★良いことも悪いことも含めて本当に濃い高校生活だった。

卒業生　進路状況

【順不同・敬称略】

進学・就職率 100%

釧路公立大学　東日本国際大学　日本医療大学
北海道医療大学　北海道千歳リハビリテーション大学
北海道文教大学　札幌大学　札幌学院大学
北海道情報大学　北海道科学大学　苫小牧駒澤大学
日本工学院北海道（専）　北海道ハイテクノロジー（専）
吉田学園動物看護（専）　吉田学園医療歯科（専）　札幌青葉学園北海道歯科衛生士（専）
北光学園北海道理容美容（専）　北海道安達学園札幌観光ブライダル・製菓（専）
経専調理製菓（専）　三幸学園札幌こども（専）
山九（株）　道央農業協同組合　自衛隊　トヨタ自動車北海道（株）　（株）共成レンテム
いすゞエンジン製造北海道（株）　（株）ダイナックス　（株）デンソー北海道
（株）日本製鋼所室蘭製鉄所　丸三機械建設（株）　（株）ウサミ産業　北旺運輸（株）
ゴールドパック（株）恵庭工場　第一金属（株）　日清医療食品（株）北海道支店
大鎮キムラ建設（株）　（株）萌福祉サービス　フルールハピネスとまこまい
フルハーフ北海道（株）　（株）石井スポーツ　フジメンテナンス（株）　阿部商事（株）
旭イノベックス（株）　（株）ＴＫ・ワークス　（株）おたる政寿司　（有）小嶋工業

各行事の様子

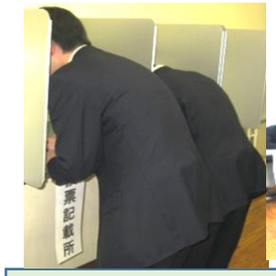
少人数教育で可能性を拓く！

選挙啓発出前講座

12 月 19 日（木）

苫小牧市の選挙管理委員会事務局の方から講話をいただいた後、模擬投票・グループ討論を行いました。講座が終わった後に応募した選挙啓発標語で、見事会長賞に２名の生徒の標語が選ばれました‼今後この標語が苫小牧市内で啓発活動に使われるとのことです。

会長賞　2Ａ石崎麻衣　『この国の　未来決めるの　私たち』
1Ａ兼好一夫　『選挙権　１８からだよ　覚えてる』



防災教育講演会

12 月 19 日（木）

自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所長の千葉健太さんを講師に迎え、基礎知識について学び、自衛隊がこれまでに公助として支援してきた映像を鑑賞しました。さらに「消防士搬送法」という怪我人の搬送方法を学び、貴重な体験が出来ました。

＜３年生セミナー＞

年金セミナー

1 月 21 日（火）

日本年金機構、苫小牧年金事務所副所長の引田雅巳さんにお越し頂き、老後の生活をイメージしながら年金の仕組みや納付、社会保障制度に関することを学びました。

財政教育プログラム授業

1 月 22 日（水）

財務省の北海道財務局、証券検査官の松山さんに、税の詳しい種類や国の財政などをお話しして頂きました。その後、グループワークを行い、日本の歳入・歳出のグラフを見てそれぞれグループでタブレットを使い、より良い国の財政はどうあるべきかを作成、検討し合いました。未来の財政案を考えるとても良い機会となりました。

消費者被害防止講座

1 月 29 日（水）

苫小牧消費者教会啓発部長である高橋達也さんに、ネットビジネスの危険性や様々な契約のしくみ、新生活におけるトラブルのことなどをお話しして頂きました。今後社会人として生活する上での大切な視点を学ぶことができました。

生徒会執行部任命式　1 月 30 日（木）

新しい生徒会執行部として生徒会長 2A 小袖魁翔さんをはじめとする 2 年生 6 名、1 年生 4 名が生徒会執行部員として認証されました。

新生徒会長挨拶

2A　小袖　魁翔

生徒会長に任命された小袖魁翔です。
私は、生徒会長になり今の学校をもっとより良いものにしたいと思っています。
この学校は、様々な行事で生徒が真面目にそして楽しく一生懸命頑張っている姿があります。良い面を生かしながら多くの人に中央高校のことを知ってもらえるよう、生徒会執行部全員で協力しながら頑張っていきたいと思います。

＜2 年生　インターンシップ＞

２月４日（火）～６日（木）

今年も 2 年生を対象としたインターンシップを実施いたしました。本企画も今年で 3 年目を迎え、毎年多くの企業様から暖かいご支援を承ることが出来、心からの感謝が尽きません。ここ数年は就職先が溢れかえっており、生徒にとって選択の幅が広がっている傾向が見られます。ですがその反面、あまりに数が多すぎて選択することが出来ないという状況が生み出されてしまっています。人財（財産）を求める企業、就職先を探す生徒達、この二つの架け橋を成すのが高等学校の進路指導部の使命であると再確認し、今後も努力して参りたいと考えております。

本年度、2 年生の生徒 50 名が 31 ヶ所の企業にて職業体験をさせて頂き、明確な就職先が定まらない生徒達にとっては、良き刺激になったのではないかと研修を終え礼状を書いている生徒達の表情を見て感じました。

進路とは進む路(みち)と書きます。本校の生徒達が自らの将来について本気で考え自ら選択し、たとえ立ち止まってしまったとしても、「この選択で正しかったのだ」と胸を張って言えることが出来る決断をして欲しいと心より願っております。新 3 年生となる生徒をお持ちの保護者の方々、来年度の生徒達の進路活動においてもご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。　（進路指導部長　渡邉　信弘）

2A　今野　槙之助　（ミナミ工業）
この３日間を通して本当に貴重な体験をさせて頂きました。社員の方が沢山話しかけてくださり、優しく接して頂きとても良い環境で学ぶことができました。この経験を生かし進路を決めていきたいと思いました。

2A　三宅　愛奈（コムサイズム）
どうしたらお客さんが気持ち良く買い物をすることができるのかということを常に考えて、一つ一つ丁寧に行うなど細かいところまで気を遣うことの大切さを学びました。この３日間で大人として働くために必要なこと、大変さがよく分かりました。この経験を今後の学校生活に生かし、繋げていきたいと思います。